

平成 28 年 9 月 14 日

鹿児島大学病院 神経内科 で

「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」で治療を受けた

患者さんおよびご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院神経内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

青少年における「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」の受療状況に関する全国疫学調査

【研究機関】

鹿児島大学病院 脳・神経センター 神経内科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 脳・神経センター

神経内科 教授 高嶋 博

【研究の目的】

本研究課題は、厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）「子宮頸がんワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究」（研究代表者：大阪大学医学系研究科社会医学講座環境医学・教授 祖父江友孝）の設置に伴い、当該研究班の安全性研究の一環として実施されるもので、「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」のため通学・就労に影響がある12～18歳の青少年について、受療患者数と臨床疫学特性を全国規模で明らかにすることを目的としたものです。

【研究の方法】

厚生労働省（旧厚生省）「難病の疫学研究班」が考案した「難病の全国疫学調査マニュアル」を本調査用に一部変更し、全国の病院における小児科、神経内科、ペインクリニック、産婦人科、整形外科、内科（消化器疾患担当）、内科（リウマチ性疾患担当）、総合診療科、脳神経外科、精神科・心療内科（計10科）に加えて、別途、特別階層病院（特に患者が集中すると考えられる病院）として、厚生労働省が指定する「HPV感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関」83施設88診療科を対象に、平成27年7月1日～12月31日（過去6カ月間）における受療患者数を推定し、当該患者の臨床疫学特性を検討するものになります。

鹿児島大学病院神経内科は、この厚生労働省が指定する「HPV感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関」83施設のひとつにあたります。

●対象になる患者さん

平成27年7月1日から平成27年12月31日までに、鹿児島大学病院神経内科で「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」で受診され、診察・治療を受けた患者さんを対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

診療録から以下の情報を利用します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（厚生労働科学研究費：（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）「子宮頸がんワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究」（研究代表者：大阪大学医学系研究科社会医学講座環境医学・教授 祖父江友孝））で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番地1号

鹿児島大学病院 脳・神経センター 神経内科

教授：高嶋 博、 助教：荒田 仁、 特任助教：東 桂子

電話 099-275-5731（内科外来）

FAX 099-265-7164（神経内科医局）